

社会資本整備総合交付金チェックシート

(活力創出基盤整備タイプ)

計画の名称: 横須賀港における船舶の安全な係留の確保と快適な水辺空間の創出 都道府県名: 横須賀市

計画期間の途中で整備計画「横須賀港における安全・安心対策に係る港湾・海岸の整備(防災・安全)」(計画期間: 平成22年度~平成26年度)と要素事業を振り分け直しています。事前評価は2つの計画全体としては内容が変わりませんので、両計画の事前評価をご参考ください。

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 (計画の目標が港湾計画等の上位計画と整合している。)	○
②地域の課題への対応 ○計画の目標が現状の小型船だまりの静穏度、係留施設の充足率、環境整備といった地域の課題に適切に対応するものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性等 ○事業内容は、計画の目標を達成する有効な手段となっている。 (その内容をチェック) ア)統合補助事業、イ)港湾環境整備、ウ)港湾改修整備、エ)長寿命化対策	○
④事業の効果	
1)事業規模、施設諸元が適切であり事業実施により十分な効果が発揮される。	○
2)緑地が整備され、地域の交流人口が増加する。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	
1)住民等の合意形成が整っている。	○
2)事業計画のスケジュールは妥当なものとなっている。	○
②地元の機運	
1)活力創出基盤整備の実施に向けた機運が高い。	○
2)一部供用が開始された区間がイベント等で積極的に活用されている。	○